

会 議 録

会議名 (審議会等名)	第21回相模原市在宅医療・介護連携推進会議			
事務局 (担当課)	在宅医療・介護連携支援センター 電話042-769-9250 (直通) 医療政策課 電話042-769-9230 (直通)			
開催日時	令和5年10月13日(金) 19時30分～20時30分			
開催場所	Web開催 及び ウェルネスさがみはら 3階 集団指導室			
出席者	委員	17人(別紙のとおり)		
	その他	0人		
	事務局	11人(地域包括ケア推進部長、在宅医療・介護連携支援センター所長、外9人)		
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数 0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議 題	<p>1 開 会</p> <p>2 議 題</p> <p>(1) 会長の選出について</p> <p>(2) 第9期相模原市高齢者保健福祉計画について</p> <p>(3) 在宅医療・介護連携事例等発表会について</p> <p>(4) 在宅医療・介護連携市民講演会について</p> <p>(5) 地域密着型サービス等意見交換会の実施結果について(報告)</p> <p>3 そ の 他</p> <p>(1) 令和6年度から8年度までの委員構成について</p> <p>(2) 令和5年度高齢者福祉施設救急講習会の実施について</p> <p>4 閉 会</p>			

議 事 の 要 旨

1 開 会

2 議 題

(1) 会長の選出について

委員の互選により、梅澤委員を会長に選出した。

(2) 第9期相模原市高齢者保健福祉計画について

事務局より資料に基づき、説明した。

(土田委員) さがみはら介護支援専門員の会では、医療・介護連携推進事業のケアマネジャー現任研修等を受け持っている。今回の計画の中で多職種連携の重要性等が記載されているかと思う。多職種についての様々な研修等の企画についても、尽力していきたいと考えている。

(3) 在宅医療・介護連携事例等発表会について

事務局より資料に基づき、説明した。

(比留間委員) 現時点での申し込み状況は。

(事務局) 118名の方にお申込みいただいている。

(4) 在宅医療・介護連携市民講演会について

事務局より資料に基づき、説明した。

※質疑、意見なし

(5) 地域密着型サービス等意見交換会の実施結果について (報告)

(比留間委員) 看多機が市内で6か所ある。今年増加するとも聞いている。看多機と小多機の横の繋がりや、各職種毎の繋がりがあることを知ることができた。訪問看護から看多機に移る場合など、ケアマネが変わってしまうことが大きな壁であったり、訪看から看多機、看多機から訪看への移行等に関して、すべての動きに契約書を再度交わす必要があり、事務的な仕事量が多いことも壁であるという話も出ていた。

(土田委員) 小多機の要介護2と3の報酬の開きが昔から話題になっており、そのあたりの対策がうまくいくと良いと感じている。今後の意見交換会では、老人保健施設の相談員等も参加していただけると、退院、退所に困った時の選択肢として参考になると思う。看多機や小多機などは、泊まったり家に戻ったりということもできるため、家に帰るまでの練習になると思う。ケアマネが変わること

については、その方に何が一番マッチングしているかを見極めることが大事である。

3 その他

(1) 令和6年度から8年度までの委員構成について

(澤野委員) 事例等発表会の後援団体にヘルパーの会とあるが、どのような会か。

(日高委員) ヘルパー協会は、定期的に勉強会やケアマネの会との交流会を実施するなど、精力的に活動している団体である。

(澤野委員) ヘルパーは地域の介護を担う重要な方々ということもあり、加えていただけると良いと思う。

(日高委員) ショートステイの相談員の連絡会もある。選択肢の1つとなると思う。

(2) 令和5年度高齢者福祉施設救急講習会の実施について

事務局より説明した。

※質疑、意見なし

その他質疑応答

(廣瀬委員) 小多機で要介護3から2になった方の報酬の話があったが、要介護2になった方は別のサービスに繋ぐのが良いのか、小多機の中で見ていくのがよいのか、ご意見を聞かせていただきたい。

(土田委員) 小多機については、サービスを動かしていくことも大切だが、受け入れる家族の状況も大きい。介護度が下がり家に戻ると、介護者がおらず転倒等で介護度が悪くなる場合も多いと聞いている。小多機にしか出来ないこともあり、よほど元気であれば在宅のサービスに変更できるが、中々そこから動けない方が多いのも現状と聞いている。この点についても意見交換会等で話し合えると良いと思う。

(廣瀬委員) 小多機や看多機は入りたくても入れない方が多いのか。

(土田委員) 看多機については、入りたいが事業所数が少ないため、施設ごとに地域を超えて紹介しあっていると聞いている。

小多機については、意見交換会に出席していた事業所はほぼ満床と聞いているが多くの事業所が出来ており、対応の仕方も様々であると承知している。

(日高委員) 小多機については全てが満床ではなく、そうでないところは苦しい思いをされていると伺っている。

4 閉 会

以 上

相模原市在宅医療・介護連携推進会議委員出欠席名簿（別紙）

	氏 名	所 属 等	備考	出欠席
1	今森 淳子	地域包括支援センター		出席
2	大塚 小百合	一般社団法人相模原市高齢者福祉施設協議会	副会長	欠席
3	斉藤 正和	相模原市医療ソーシャルワーカーの会		出席
4	佐藤 隼	相模原地区訪問リハビリテーション連絡会		出席
5	梅澤 慎一	一般社団法人相模原市医師会	会長	出席
6	澤田 弘之	公益社団法人相模原市薬剤師会		出席
7	澤野 将文	相模原市介護老人保健施設協議会		出席
8	田代 真士	相模原市小規模多機能型居宅介護事業者連絡会		出席
9	田中 雄一郎	公益社団法人相模原市歯科医師会		出席
10	土田 陽子	さがみはら介護支援専門員の会		出席
11	中野 太郎	公益社団法人相模原市病院協会		欠席
12	久松 信夫	学識経験者（桜美林大学）		出席
13	日高 明夫	一般社団法人相模原市高齢者福祉施設協議会		出席
14	廣瀬 憲一	公益社団法人相模原市病院協会		出席
15	細山 賢太郎	地域包括支援センター		出席
16	水上 潤哉	一般社団法人相模原市医師会	部会長※	出席
17	八木 克介	相模原市認知症高齢者グループホーム連絡会		欠席
18	矢口 君代	地域包括支援センター		出席
19	比留間 由美子	相模原市訪問看護ステーション管理者会		出席
20	阿部 徳子	公益社団法人神奈川県看護協会相模原支部		出席

（敬称略、50音順）

※ 高齢者救急に関する部会